|  |  |
| --- | --- |
| 中学校３年生　＊単元確認テスト＊　１学期⑦ | 生物の種類の多様性と進化 |
| 　　組　　番 | 氏　名 |  | ／10 |

１　セキツイ動物の変遷について、次の問いに答えなさい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 魚類 | 両生類 | ハチュウ類 | 鳥類 | ホニュウ類 |
| 呼吸器官 |  |
| 体温調節 |  |
| 子の生まれ方 |  |
| 生活場所 |  |

 (1)　上の表の呼吸器官、子の生まれ方について、ちがいの見られるところに境界線を書きなさい。

（１点×２）

 (2)　セキツイ動物のなかまはどんな順に陸上の生活に適したものに変化したと考えられるか、４つ　　の段階に分けて答えなさい。（１点）

|  |
| --- |
| 　　魚　　類　　→　　　両　生　類　　　→　　ハチュウ類　　→　鳥類・ホニュウ類  |

(3)　(2)のように、生物のからだの特徴が、長い年月をかける間に

|  |
| --- |
| 進　化 |

変化することを何というか。（１点）

 (4)　下の文章の①～②にはあてはまる言葉を答えなさい、（１点×２）

 　ハチュウ類は両生類よりも、体の表面がかたいうろこでおおわれており、乾燥した陸上生活に

　　（　①　）つくりになっている。また、卵にも特徴があり、ハチュウ類は（　②　）卵を生む。

|  |  |
| --- | --- |
| ①　　　　適した | ②　　殻（から）のある |

２　次の問いに答えなさい。

|  |
| --- |
| 相同器官 |

1. 現在の形やはたらきはちがっていても、もとは同じ器官であっ

たと考えられるものを何というか答えなさい。（１点）

 (2) 下の図は、コウモリ、クジラ、ヒトの骨格の一部である。ヒトのうでの部分に相当すると考えられるコウモリとクジラの骨格部分を、それぞれ丸で囲みなさい。（全正１点）

コウモリ

クジラ

ヒト

|  |
| --- |
| ハチュウ類 |

(3)　シソチョウは、鳥類と何類の特徴をあわせもっていると考え

られるか答えなさい。（１点）

 (4)　シソチョウで、(3)のなかまであると考えられる特徴を１つ答えなさい。（１点）

|  |
| --- |
| ・口に歯がある　　　　　　　・つばさに爪がある ・尾が長い　　など  |